

(お知らせ)

調整運転中の福島第一原子力発電所3号機気体廃棄物処理系の
流量増加について

平成17年3月27日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

当所3号機（沸騰水型、定格出力78万4千キロワット）は、平成17年3月25日より調整運転を実施しておりますが、気体廃棄物処理系の流量が、通常運転時は約 $20\text{Nm}^3/\text{h}^*$ のところ約 $36\text{Nm}^3/\text{h}$ まで漸増傾向が続いたことから、3月26日午後3時30分頃、発電機出力上昇を約66万キロワットにて中断いたしました。なお、これにより気体廃棄物処理系の流量の漸増傾向は見られなくなりました。

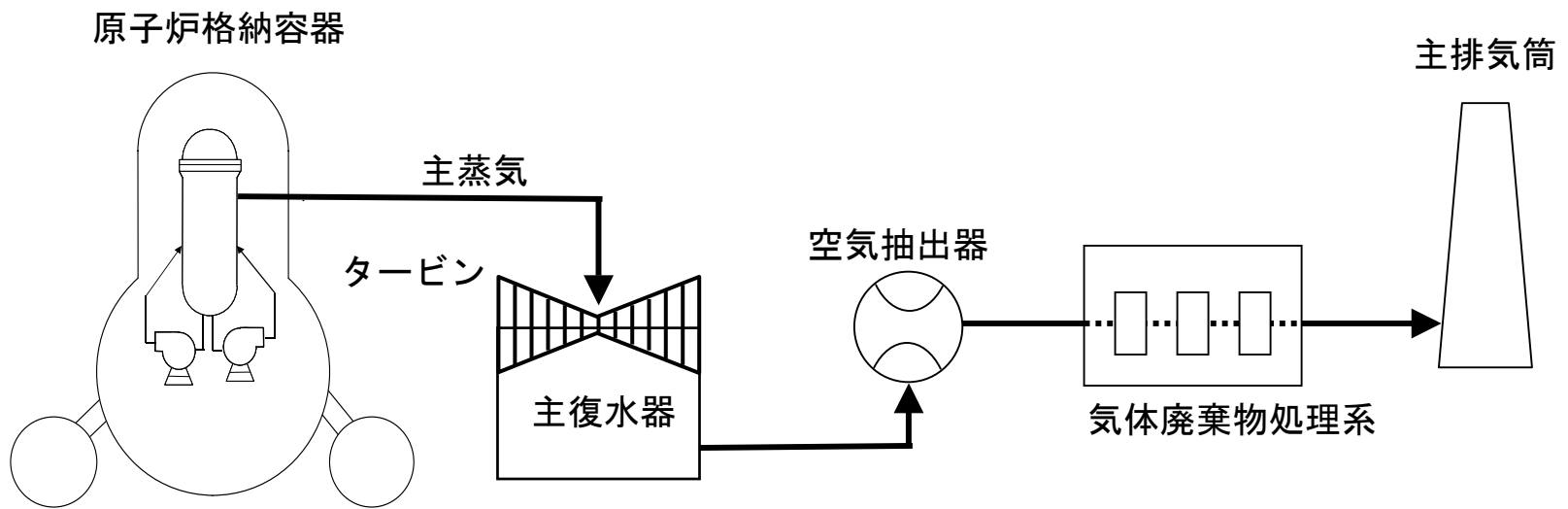
その後、調査を行ってまいりましたが、不具合箇所の特定には至らなかったことから、本日午後4時頃より発電機出力を低下させ、詳細な調査を行うことといたします。

なお、これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* N （ノルマル） m^3/h

気体は温度と圧力により体積が変わることから、状態を比較しやすくするために 0°C の大気圧条件で換算した流量。



3号機気体廃棄物処理系概要図